



滝野南小学校便り

令和元年5月13日

触れ合いを大切にする

5月1日から新元号「令和」に変わり、今年度限りの10連休も終わり、初夏を感じさせる季節となりました。10連休がありましたので、各学級においては、改めて、スタートを切り、学期はじめに確認したルールのことなど、思い起こしをしながら進めているところです。そして、4月から引き続いて、担任と子ども一人ひとりとの信頼関係の構築に努めていきたいと考えています。



朝のサーキットが始まりました。

本校では、毎週金曜日の業間休みに、低・中・高学年ごとに、「定例ミーティング」を行っています。学級の様子や子どものことなど、情報交換しながら、共通理解を図っています。子どもを一方向からだけではなく、多面的に見ていくことに努め、子どもを理解することを大切にするために、ミーティングを続けています。PTA総会時にお話した学校教育目標に向かう6つの柱のうちのひとつである、「連動する組織づくり」の「児童理解を共有しチームで対応」に当たるものです。

子どもを理解しようとする・理解することは、難しい営みではありますが、集団づくり・学級づくりの根底となるものです。授業中だけでなく、子どもと一緒に遊んだり、話を聞いたりといった、触れ合いを大切にしながら、子どもの小さな育ちの芽を大事にしていきたいと思えます。

今年度も朝のサーキット（遊具を順番にまわっていく。）が始まりました。「多様な運動に連続して取り組むことで、子どもたちの体力の向上を図る。」ことや「努力を続ける強い心を育む。」ことをねらいとして取り組んでいきます。

4月のある朝、ある一人の子が私のところに来て、雲梯で初めて最後まで行くことができたと話してくれました。私は、続けてきてよかったねと答えました。その子は、返事をして、次の遊具に向かっていきました。

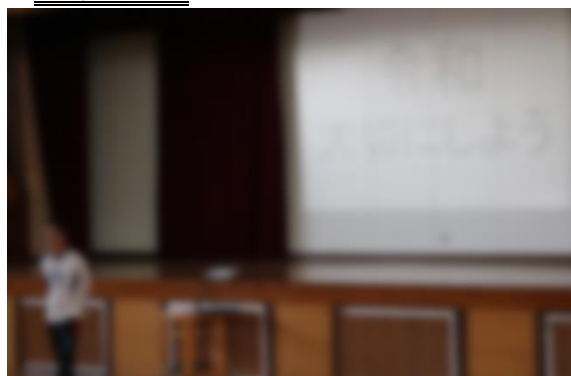
別の日に、ある一人の子が、職員室に鉄棒の補助用具を返しに来ました。その時に、今まで出来なかった鉄棒技が出来るようになったと教えてくれました。膝の裏が痛いという言葉に、頑張った証拠やねと返しました。嬉しそうな表情で職員室を出て行きました。続けること・続けられることを認め、褒め、支えていきたいものです。

■縦割り班出合い集会



6年生のリーダーシップのもと、今年も各班にわかれて、いろいろな活動に取り組みます！

■朝会の話



礼は（令和）大切にしよう（小川）
「令和」の意味する「美しく心を寄せ合う」に触れながら、あいさつや声かけ、友達の呼び方など、学校生活に置き換えて話をしました。

■春の遠足（1年生歓迎遠足）がありました



曇り空の天候でしたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。1年生歓迎集会では、1年生の子どもたちが、一人ずつ、自己紹介（名前と好きな物）をしました。後ろで見守る6年生は、優しいお兄さん・お姉さんといった表情でした。その後、児童会の子どもたちが、ゲームを進行しました。「じゃんけん列車」と「大声対決」をしました。大いに、全校生を楽しませてくれました。午後からの縦割り班遊びでは、6年生が中心になって進め、どの班も楽しく過ごすことができました。笑顔いっぱいのひとつになりました。児童会のみんな、6年生のみんな、本当にありがとう。これからも南小をしっかりとリードしてってください。期待しています！

■お願い

本校では、子どもたちの安全のために、通学班による集団登下校を行っています。子どもたちの下校時には、職員が見回りをし、安全確保に努めています。しかし、下校途中で、学校への連絡なしで、一部の子どもたちが車に乗って帰ってしまうと、残された子どもたちの下校が心配であることや、学校が下校の状況を把握できないといったことが生じます。

そこで、昨年度もお願いしましたが、下校時に車でお迎えに来られる際は、学校あるいは担任まで連絡をお願いします。

子どもたちの安全のための集団下校について、ご理解並びにご協力をお願いいたします。